

交通労働災害防止に向けての共同宣言を採択しました

群馬労働局（局長 上野 康博）では、5月6日に県内の国道でトラックが乗用車と衝突し、乗用車に乗車していた3名の方が亡くなり、当該トラックの運転者を含む2名の方が負傷するといった重大な交通事故の発生により、県内23の事業者団体に自動車運転者の交通事故の防止を要請したところです。

しかしながら、その後も、6月に群馬県内の事業者のトラック運転者（3名）が、県外での交通事故により死亡する労働災害の発生が続いたため、交通事故は死亡につながるの重大性を再認識し、交通事故の防止対策を一層強化するため、交通死亡労働災害の続発による緊急対応として「交通労働災害防止関係行政機関連絡会議」を開催し、共同宣言を採択しました。



開会前の黙祷



群馬県警察本部瀧川交通部長挨拶



群馬運輸支局諏訪運輸支局長挨拶



上野群馬労働局長挨拶



共同宣言の調印



共同宣言の披露



情報交換・意見交換の様子



取材を受ける上野群馬労働局長

【プレスリリース】 (別紙)